

- 車内設備と喫煙車の関係（受動喫煙防止対策状況）がひと目でわかる -
JR九州在来線特急・快速列車の編成表（2007年3月18日現在）

©作成・半沢一宣

！営利目的での無断転載を禁じます。学術研究など非営利目的で使用される場合でも、事前に作成者までご連絡ください。

* 季節や時間帯によって、指定席の一部が自由席に（またはその逆に）変更になる列車があります。

* 乗り込み調査データ欄の車両番号などは、原則として車いす対応座席付き車両のものを記しました。

参考資料 『鉄道ジャーナル』月刊、鉄道ジャーナル社

『JR電車編成表 '05冬号』ジェー・アール・アール

記号の説明

指 = 指定席	自 = 自由席	グ = グリーン車
展 = 展望席	定 = 定員制	個 = 個室（セミコンパートメント等を含む）
H = 車いす対応座席	h = 車いすスペース	M = 多目的室
B = ベビーベッド付トイレ（車いす対応）	b = ベビーベッド付トイレ（車いす非対応）	
W = ベビーベッド無トイレ（車いす対応）	w = ベビーベッド無トイレ（車いす非対応）	
P = 公衆電話（車いす対応）	p = 公衆電話（車いす非対応）	
V = 飲料自動販売機（車いす対応）	v = 飲料自動販売機（車いす非対応）	
K = 売店	k = 車内販売準備室	C = 車掌室
S = 喫煙コーナー		s = 灰皿が設置されているデッキ

細字 = 受動喫煙が発生していない禁煙車

ゴシック体 = 喫煙車

斜字 = 喫煙コーナーがある禁煙車（下記注を参照）

斜字 = 喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車（同上）

*印 = 増結車（連結しない列車があります）

黄色の網かけ = 2007年3月18日のダイヤ改正で新たに「受動喫煙が発生していない禁煙車」となった車両

注：「喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車」について

2004年秋に、産業医科大学（福岡県北九州市）産業生態科学研究所の大和浩教授の研究班が、営業列車内の粉じん濃度に関する立ち入り調査を行いました。その結果、喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車では、隣接する喫煙車などからドア開閉時に、もしくは空調装置を経由して流入するたばこ煙によって、両側を禁煙車に挟まれた禁煙車両と比べて著しく高い、厚生労働省が定めた職場の環境評価基準をオーバーする高濃度の粉じんが検出されました。このことから、本表で「**ゴシック体**」「**斜字**」「**斜字**」のいずれかで表現した車両は、いずれも受動喫煙を防止できていない、公衆衛生上問題がある車両であると言えます。

【長崎・佐世保方面】（長崎本線・佐世保線）

かもめ、一部のみどり（783系・ハイパーサルーン）

- * 博多～肥前山口間で「みどり」「ハウステンボス」を併結し、最大13両編成で運転される列車があります。この場合、号車と または 号車の間の通り抜けはできません。
- * 乗降口は各車両とも中央にあります。
- * 号車と 号車の展望室は、ハイデッカー構造です。
- * 「みどり」では車内販売は営業を休止しています。
- * 2007年3月18日から、完全禁煙になりました。

乗り込み調査実施記録

2007年3月25日（日曜日）博多21時37分発「みどり29号」

車両番号・号車 = クロハ782 - 5（CM5編成、1988年・JR九州小倉工場製、
 1994年・JR九州小倉工場にて改造）

長崎					博多												
展	グ	p	指	w	指	指	w	指	k	自	C	自	自	w	自	指	展

みどり・ハウステンボス（783系・ハイパーサルーン）

- * 博多～小倉・門司港間の「きらめき1・8・10号」としても運転されます。
- * 「みどり」は早岐～佐世保間逆向き（早岐方が号車、佐世保方が号車）。
- * 乗降口は各車両とも中央にあります。
- * ~ 号車の8両で「みどり」として運転される列車があります。
- * 号車と 号車の運転台部分は貫通構造ですが、車掌室代用とされるため、一般客の通り抜けはできません。
- * 号車と 号車の展望室は、ハイデッカー構造です。
- * 車内販売は営業を休止しています。
- * 2007年3月18日から、完全禁煙になりました。

乗り込み調査実施記録

2007年3月28日（水曜日）博多9時22分発「みどり・ハウステンボス5号」

車両番号・号車 = クロハ782 - 503（CM25編成、1988年・近畿車輛製、
 1995年・JR九州小倉工場にて改造）

号車 = クロハ782 - 102（CM11編成、1989年・日立製、
 2000年・JR九州小倉工場にて改造）

早岐
 ハウステンボス
 （みどり）
 （ハウステンボス）
 佐世保・博多
 博多

*	*	*	*																				
展	グ	p	指	w	指	指	指	自	w	自	自	グ	指	w	指	指	k	自	自	w	自	自	展

ハウステンボス

みどり

【長崎・佐世保方面の続き】

かもめ（885系・白いかもめ）

- * 号車の1A・2A席（長崎本線内で有明海側）が車いす対応座席です。
- * 号車の多目的室は電話室兼用とされており、利用できない場合があります（公衆電話室と携帯電話スペースとの間の壁を折り畳むと、急病人休憩用のベンチになります）。
- * 2007年3月18日から、完全禁煙になりました。

乗り込み調査実施記録

2007年3月25日（日曜日）博多21時02分発「かもめ47号」

車両番号・号車 = モハ885-101（SM1編成、2000年・日立製）

長崎

博多

グ	指vw	pMBH指	k指	w自	v自	w自

【熊本方面】（鹿児島本線ほか）

リレーつばめ、有明（787系・7両編成）

- * 博多～門司港間の「きらめき2・6号」としても運転されます。
- また、門司港・博多～熊本間で「有明」用の4両編成を増結した11両編成で運転される列車があります。この場合、号車と号車の間の通り抜けはできません。
- * 号車のグリーン個室は、4人用×1室です。
- * 号車の11A席（鹿児島本線内で山側）が車いす対応座席です。
- * 号車の多目的室は常時施錠しないフリースペース扱いとされているため、混雑時には一般客に自由席代わりに利用され、急病人の休憩や授乳などに利用できない場合があります。
- * 2007年3月18日から、完全禁煙になりました。

乗り込み調査実施記録

2007年3月25日（日曜日）博多20時40分発「リレーつばめ65号」

車両番号・号車 = モハ786-307（BM13編成、1994年・日立製）

2002年・JR九州鹿児島総合車両所にて車いす対応座席設置などのリニューアル改造を実施）

新八代

（リレーつばめ）

博多・門司港

熊本

（有明）

博多

グ個pw	C指HvMW	指	k指	自w	自w	自

【熊本方面の続き】

有明（787系・6両編成）

- * 小倉～博多間の「きらめき3号」および博多～直方間の「かいおう3・2号」としても運転されます。
- * 「有明」では下記の4両編成を増結した10両編成で運転される列車があります。この場合、号車と号車の間の通り抜けはできません。
- * 「リレーつばめ」用の7両編成から号車を抜いたものと同じ編成です。
- * 車内販売は営業を休止しています。
- * 2007年3月18日から、完全禁煙になりました。

乗り込み調査実施記録

2007年3月27日（火曜日）熊本8時10分発「有明8号」（博多駅停車中に調査）
 車両番号・号車＝モハ786-306（BM12編成、1994年・日立製。車いす対応座席設置などのリニューアル改造の施工年・箇所名は不明）
 光の森・武蔵塚・熊本 博多

グ個pw	C指HvMW	k指	自w	自w	自

有明（787系・4両編成）

- * 博多～小倉・門司港間の「きらめき5・4号」および博多～直方間の「かいおう1・4号」としても運転されます。
- また、下表の4両編成を2本つないだ8両編成で「リレーつばめ67号」としても運転されます。この場合、号車と号車の間の通り抜けはできません。
- * 号車の車内販売準備室は7・6両編成号車の多目的室と同一構造ですが、施錠され「業務用」と表示されています（車内販売は営業を休止しています）。
- * 2007年3月18日から、完全禁煙になりました。

乗り込み調査実施記録

2007年3月25日（日曜日）小倉18時53分発「有明21号」
 車両番号・号車＝クロハ786-9
 （BM109編成、1999年製、メーカー名は失念）

肥後大津・光の森・水前寺・熊本 博多

グ	指w	自w	C自pvkw	w自

【日田・由布院方面】（久大本線）

ゆふいの森1・2・5・6号（キハ72系・ゆふいの森 世）

- * 全車ハイデッカー構造です（連結部の通路部分を含む）。
- * 号車の8D・9D席（下り列車で進行方向右側）が車いす対応座席です。
- * 号車にビュッフェがあります。

乗り込み調査実施記録

2007年3月27日（火曜日）博多9時15分発「ゆふいの森1号」
 車両番号・号車=キハ72-3（1999年・JR九州小倉工場にて改造）

由布院		博多		
展指	pw指	食	指B	S指展

ゆふいの森3・4号（キハ71系・ゆふいの森 世）

- * 全車ハイデッカー構造です（客室部分のみ）。
- * 号車にビュッフェが、号車にラウンジがあります。

乗り込み調査実施記録

2007年3月27日（火曜日）博多10時16分発「ゆふいの森3号」
 車両番号・号車=キハ71-2

（1989年および2003年にJR九州小倉工場にて改造）

別府		博多		
展指w	p指	食	指	S指展

ゆふDX（キハ183系）

乗り込み調査実施記録

2007年3月27日（火曜日）博多12時16分発「ゆふDX3号」
 車両番号・号車=キハ183-1002

（1988年・富士重工製、2003年にJR九州小倉工場にて改造）

別府・大分		博多		
展指w	自kpS	自	w指展	

ゆふ（キハ185系）

- * 4両編成で運転される場合の号車には予備車を充当するため、車内設備は列車により異なります。

乗り込み調査実施記録

2007年3月27日（火曜日）博多7時45分発「ゆふ81号」
 車両番号・号車=キハ185-15（1986年・富士重工製）

別府・大分		博多		
指w	vS指	自	* w自	w自

【大分・宮崎方面】（日豊本線）

ソニック（885系・白いソニック）

- * 博多～小倉間は逆向き（博多方が 号車、小倉方が 号車）。
- * 号車の1A・2A席（日豊本線内で海側）が車いす対応座席です。
- * 号車の多目的室は車内販売準備室兼用とされているため、急病人の休憩や授乳などに利用できない場合があります。
- * 2007年3月18日から、完全禁煙になりました。

乗り込み調査実施記録

2007年3月27日（火曜日）博多11時04分発「ソニック17号」
 車両番号・ 号車 = モハ885 - 202（SM9編成、2003年・日立製）

博多・大分・佐伯・柳ヶ浦 小倉

グw	指	kMBpH指	指	w自	v自	w自

ソニック（883系、7両または5両編成）

- * 博多～小倉間は逆向き（博多方が 号車、小倉方が 号車）。
- * 号車の6D席（日豊本線内で山側）が車いす対応座席です。
- * 号車の多目的室は常時施錠しないフリースペース扱いとされているため、混雑時には一般客に自由席代わりに利用され、急病人の休憩や授乳などに利用できない場合があります。
- * 5両編成は、7両編成から 号車を抜いたものと同じです。
- * 2007年3月18日から、完全禁煙になりました。

乗り込み調査実施記録

7両編成 = 2007年3月25日（日曜日）博多21時45分発「ソニック103号」
 車両番号・ 号車 = クロハ882 - 5（A05編成、1996年・日立製）

5両編成 = 2007年3月27日（火曜日）博多7時00分発「ソニック3号」

車両番号・ 号車 = クロハ882 - 6（A06編成、1997年・日立製）

博多・大分・柳ヶ浦 小倉

グ	pBH指	kM指	w指C	自	w自	自

グ	pBH指	kM指自	w自C	自	w自

【大分・宮崎方面の続き】

にちりんシーガイア、ドリームにちりん、にちりん、ひゅうが
 （783系・ハイパーサルーン）

* 博多～小倉間は逆向き（博多方が 号車、小倉方が 号車）。

* 乗降口は各車両とも中央にあります。この関係で、 号車では 号車寄りの半室で受動喫煙が発生しているものと考えられます。

* 号車と 号車の展望室は、ハイデッカー構造です。

乗り込み調査実施記録

2007年3月27日（火曜日）博多7時35分発「にちりんシーガイア3号」

車両番号・ 号車 = クロハ782 - 507（CM33編成、製造年・メーカー名は失念）

宮崎空港・博多（にちりんシーガイア）	小倉
南宮崎・博多（ドリームにちりん）	小倉
宮崎空港・南宮崎（にちりん）	別府
宮崎空港（ひゅうが）	延岡

展グ	ps指w	指v	自w	自	自C	自	自w	自s	指展

にちりん、ひゅうが、きりしま（485系）

乗り込み調査実施記録

5両編成 = 2007年3月26日（月曜日）鹿児島中央8時48分発「きりしま4号」

車両番号・ 号車 = クロハ481 - 4

（DK12編成、1972年・川崎重工製）

3両編成 = 2007年3月26日（月曜日）鹿児島中央7時37分発「きりしま82号」

車両番号・ 号車 = クハ481 - 213

（編成番号失念、1972年・川崎重工製）

別府	（にちりん）	南宮崎・宮崎空港
宮崎空港・南宮崎	（ひゅうが）	延岡
鹿児島中央	（きりしま）	国分・宮崎

グ	指spw	指w	自k	自w
				s自指

指自pw	自w	s自指

【阿蘇・人吉方面】（豊肥本線・肥薩線）

くまがわ、九州横断特急（キハ185系）

* 3両編成で運転される場合の号車には予備車を充当するため、車内設備は列車により異なります（調査列車の号車は「ゆふ」編成の号車の予備車）。

乗り込み調査実施記録

2007年3月26日（月曜日）人吉13時05分発「九州横断特急6号」（3両編成）

車両番号・号車 = キハ185 - 4（1986年・日本車両製）

人吉（くまがわ）熊本

人吉・別府（九州横断特急）熊本

指pkSw	自

（基本の2両編成）

	*	
指pkSw	vS自	自

（調査列車の編成）

【人吉・吉松方面】（肥薩線）

はやとの風（キハ40系）

* 号車の10A席（日豊本線内で海側）が車いす対応座席です。

乗り込み調査実施記録

2007年3月26日（月曜日）

鹿児島中央9時28分発「はやとの風2号」（3両編成）

車両番号・号車 = キハ47 - 8092

（1980年・新潟鉄工所製、2006年・JR九州鹿児島総合車両所にて改造）

鹿児島中央 吉松

		*
指HWk	自	指w

いさぶろう、しんぺい（キハ40系、普通列車）

乗り込み調査実施記録

2007年3月26日（月曜日）吉松11時40分発「しんぺい2号」

車両番号・号車 = キハ140 - 2125、号車 = キハ47 - 9082

（1980年・新潟鉄工所製、2004年・JR九州小倉工場にて改造）

吉松 人吉

指w	指自

【指宿方面】（指宿枕崎線）

なのはなDX（キハ200系、快速列車）

* 「なのはなDX 2～8号」は 号車欠の3両編成で運転されます。この場合、指定席車は 号車になります。

乗り込み調査実施記録

2007年3月26日（月曜日）鹿児島中央7時53分発「なのはなDX 1号」

車両番号・ 号車 = キハ220 - 1102

（2004年・JR九州鹿児島総合車両所にて改造）

山川・指宿		鹿児島中央		
*	*			
自hW	自	自w	自	指

以上